

2017

パドラーズト震災支援ピックスー1



2月11日(土) 秋田大学・アキタイド企画、震災セミナー「震災て何?秋田で考える明日の自分～」



活動で交流有ります、秋田大学生のボランティア団体「アキタイド」からの依頼で気仙沼南郷自治会の伊東会長、熊谷副会長に講師依頼をいたしました。寒い中快く応じていただきました。テーマ「被災地の当時と今を知る」でしたが集まった学生は震災当時小、中学生で体験、記憶も少なくお二人の体験談に身を乗り出すように聞き入っていました。今までお二人には学校、地区団体などの集まりにお出で頂き貴重な体験談を伝えて頂いています。これからも機会を作り多くの方々に防災減災の一助になればと考えています。

3月25日～(日) 現地視察、打ち合わせで



例年活動にあたり現地の今を知るため現地を訪れています。交流の場となっています。仮設住宅から新居の自宅、復興住宅などの新たな住まいに移られています。気仙沼駒場仮設、陸前高田一中仮設は毎回のように訪問、交流の場とさせて頂いていますが開催はできないとも言われています。気仙沼で大きな話題の一つに、気仙沼湾に有ります「大島」が長年の夢でした橋で繋がる瞬間に立ち会うことが出来ました。二年後には車で行き帰できます。生活、観光などに大きな変化を及ぼすことでしょう。また街並み整備、新堤防などで変わった街の復興を皆さんにも是非訪れて見て頂きたいです。